

# [4・1・4] 四角支柱

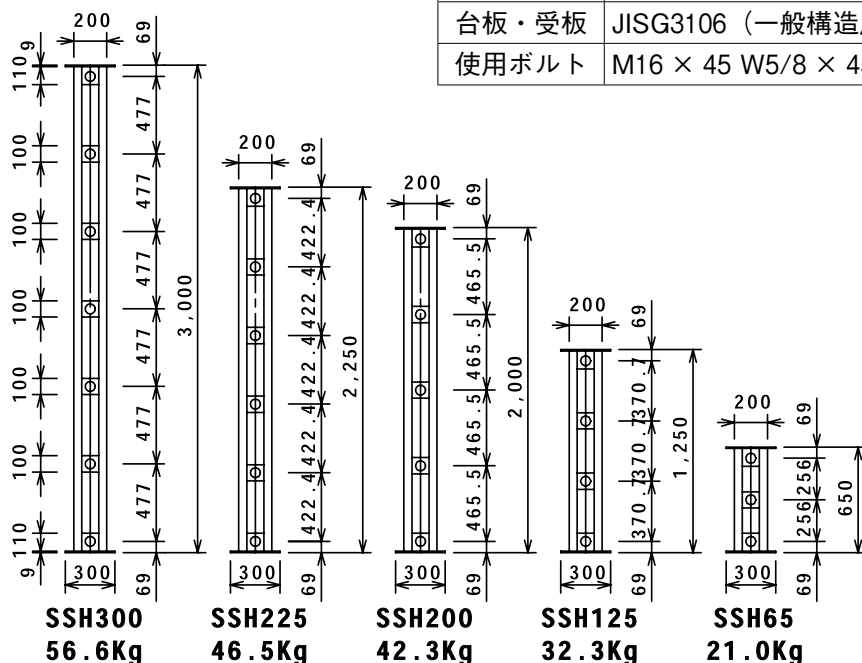
## ■仕様・規格

四角支柱許容荷重 196.1kN

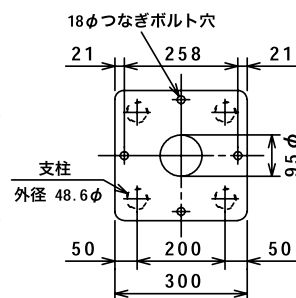
規格	形状・寸法	台板	備考
ユニット SSH-300 56.6kg SSH-225 46.5kg SSH-200 42.3kg SSH-125 32.3kg SSH-65 21.0kg	台板・9mm		各寸法に合わせ、本体・ジャッキを組合せ使用する
ジャッキ SSJ-58 32.7kg	台板・9mm		調整範囲 280mm～580mm
梁受金具 SSU-31 11.2kg	荷重受フレート 9mm		ジャッキ頭部にセットする

## ユニット

支柱材	JISG3444 (一般構造用炭素鋼鋼管) 3種 STK-51、48.6φ×2.4
台板・受板	JISG3106 (一般構造用圧延鋼材) SS-34 以上
使用ボルト	M16×45 W5/8×45 ユニクロメッキ (販売品)



## ベース部詳細図



### ■プランニング

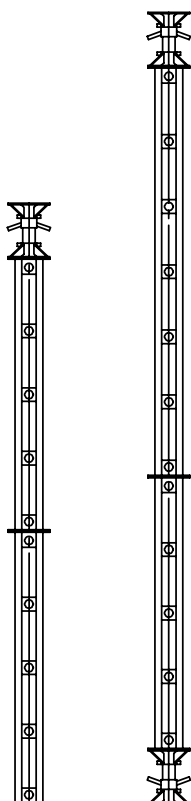
- ・実際に使用する高さを求める。
- ・作業現場に応じ適当なヘッド及び、ベースを決める。
- ・高さHからヘッド及び、ベースの寸法を除き使用。
- ・荷重の縮代を加えた寸法Lを求める。
- ・Lを次表の組合せ表より求め、組合せを決める。

### ■組立て上の注意

- ・許容荷重は196kNですが、この場合下記の事項を守る事。
  - 支柱、特にジャッキに偏心荷重、水平荷重がかからないようにする。
  - 振止めはジョイント毎に直角2方向に取り固定する事。
  - 基盤の耐力は196kN以上で、かつ不同沈下が起こらないようにする事。
- ・ジャッキの昇降の際は、摺動部は油を切らさないようにする事。
- ・支柱に偏心荷重や水平力がかかる恐れのある場合、或いは支柱に変形や破損がある場合には、立柱を増加する等、特別の処置をとる事。
- ・つなぎボルトは充分締めつける事。

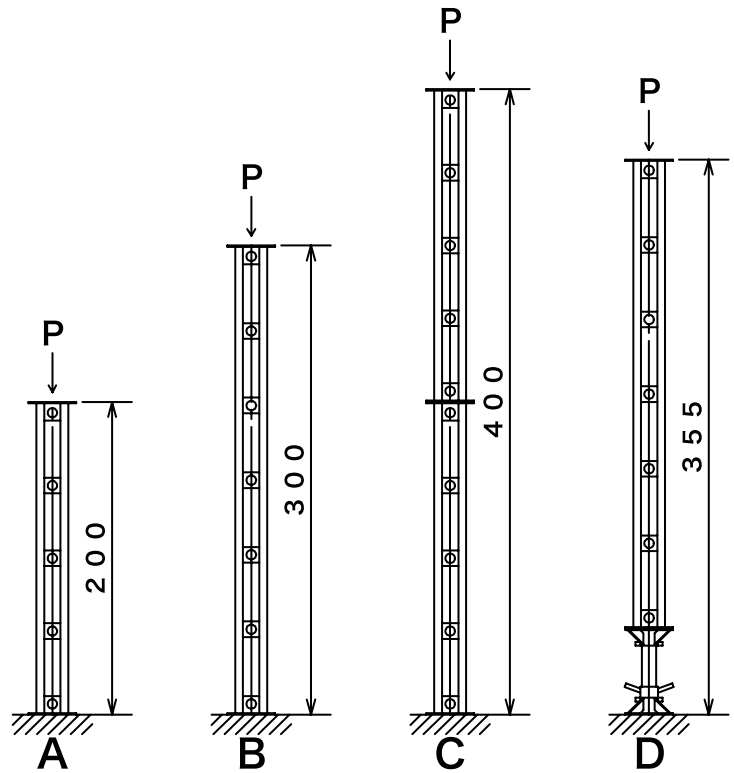
### ■四角支柱の組合せ表

ユニット柱の組合せ					ユニット柱とジャッキの組合せ (H)				
SSH-125	SSH-200	SSH-225	SSH-300	L (mm)	L + J (280-580) mm	ボルト 数	L + 2 J (560-1,160) mm	ボルト 数	
1				1,250	1,530 ~ 1,830	4	1,810 ~ 2,410	8	
	1			2,000	2,280 ~ 2,580	4	2,560 ~ 3,160	8	
		1		2,250	2,530 ~ 2,830	4	2,810 ~ 3,410	8	
2				2,500	2,780 ~ 3,080	8	3,060 ~ 3,660	12	
			1	3,000	3,280 ~ 3,580	4	3,560 ~ 4,160	8	
1	1			3,250	3,530 ~ 3,830	8	3,810 ~ 4,410	12	
1		1		3,500	3,780 ~ 4,080	8	4,060 ~ 4,660	12	
3				3,750	4,030 ~ 4,330	12	4,310 ~ 4,910	16	
	2			4,000	4,280 ~ 4,580	8	4,560 ~ 5,160	12	
	1	1		4,250	4,530 ~ 4,830	8	4,810 ~ 5,410	12	
		2		4,500	4,780 ~ 5,080	8	5,060 ~ 5,660	12	
2		1		4,750	5,030 ~ 5,330	12	5,310 ~ 5,910	16	
	1		1	5,000	5,280 ~ 5,580	8	5,560 ~ 6,160	12	
		1	1	5,250	5,530 ~ 5,830	8	5,810 ~ 6,410	12	
1	1	1		5,500	5,780 ~ 6,080	12	6,060 ~ 6,660	16	
1		2		5,750	6,030 ~ 6,330	12	6,310 ~ 6,910	16	
			2	6,000	6,280 ~ 6,580	8	6,560 ~ 7,160	12	
	2	1		6,250	6,530 ~ 6,830	12	6,810 ~ 7,410	16	
	1	2		6,500	6,780 ~ 7,080	12	7,060 ~ 7,660	16	
		3		6,750	7,030 ~ 7,330	12	7,310 ~ 7,910	16	
	2		1	7,000	7,280 ~ 7,580	12	7,560 ~ 8,160	16	
	1	1	1	7,250	7,530 ~ 7,830	12	7,810 ~ 8,410	16	
		2	1	7,500	7,780 ~ 8,080	12	8,060 ~ 8,660	16	
1	1	2		7,750	8,030 ~ 8,330	16	8,310 ~ 8,910	20	
	1		2	8,000	8,280 ~ 8,580	12	8,560 ~ 9,160	16	
		1	2	8,250	8,530 ~ 8,830	12	8,810 ~ 9,410	16	
	2	2		8,500	8,780 ~ 9,080	16	9,060 ~ 9,660	20	
	1	3		8,750	9,030 ~ 9,330	16	9,310 ~ 9,910	20	
			3	9,000	9,280 ~ 9,580	12	9,560 ~ 10,160	16	
	2	1	1	9,250	9,530 ~ 9,830	16	9,810 ~ 10,410	20	
	1	2	1	9,500	9,780 ~ 10,080	16	10,060 ~ 10,660	20	
		3	1	9,750	10,030 ~ 10,330	16	10,310 ~ 10,910	20	



■直圧荷重試験（平押）

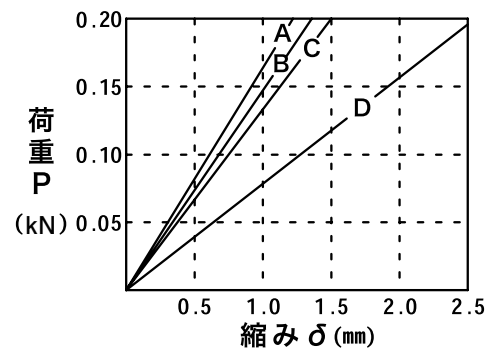
- A：ユニット SSH-200 1層
- B：ユニット SSH-300 1層
- C：ユニット SSH-200 2層
- D：ユニット SSH-300 1層
- ジャッキ SSJ-58 1台



■試験結果一覧表

試験体	分類	降伏点 (kN)	破壊荷重 (kN)	荷重 196kN 時の縮み量 (mm)
A		0.44	0.57	1.23
B		0.42	0.56	1.37
C		0.40	0.55	1.50
D		0.38	0.50	2.53

■組合せ体の荷重－縮み曲線



■四角支柱断面性能表

断面積	13.932cm <sup>2</sup>
断面二次半径	10.13cm
断面係数	141.21cm <sup>3</sup>
断面二次モーメント	1430.5cm <sup>4</sup>